

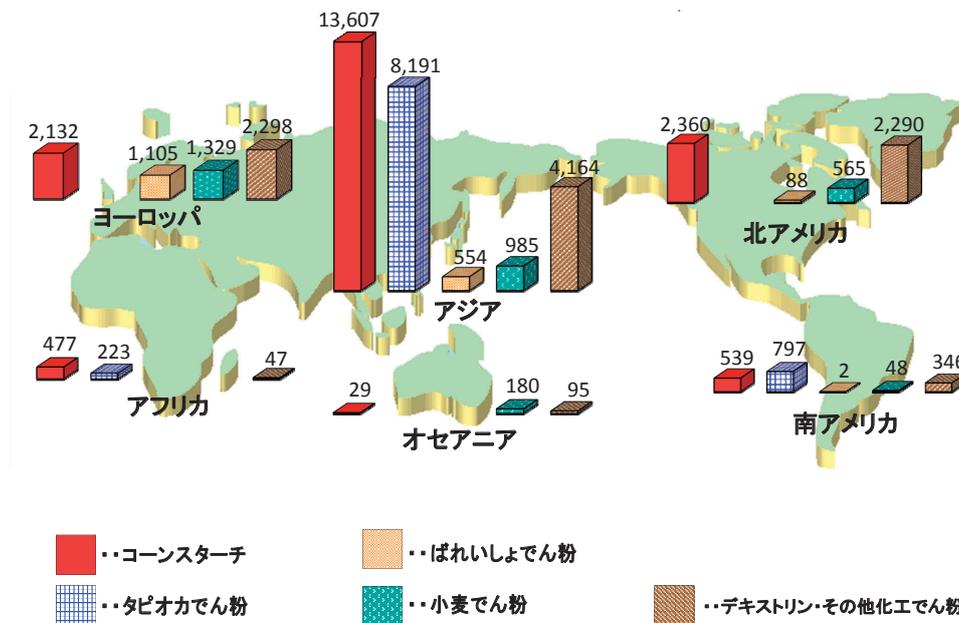
# でん粉の国際需給

調査情報部 荒川 侑子

## 1. 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量 (2019年)

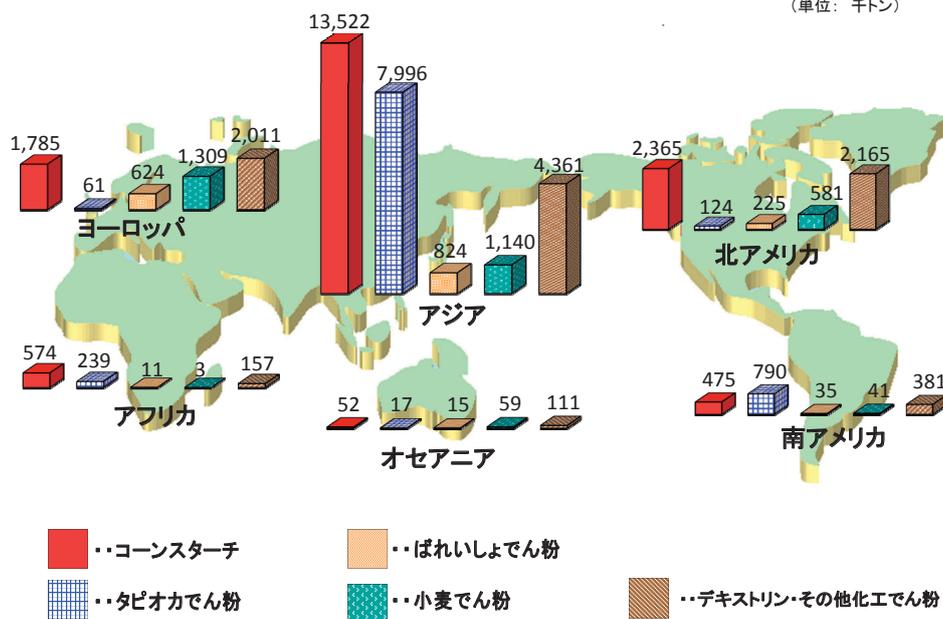
(単位: 千トン)



資料: LMC International \*「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成  
 (※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社)  
 注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量 (2019年)

(単位: 千トン)



資料: LMC International 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成  
 注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

表1 トウモロコシ相場およびキャッサバ市価の推移

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイキャッサバ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2014年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2017年	392.25	329.50	359.29	1.40	5.14
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2019年	454.75	340.75	383.21	1.89	6.30
2019年12月	390.00	357.75	377.92	1.99	6.07
2020年1月	393.75	375.50	385.74	1.94	5.98
2	383.50	364.50	377.45	1.92	5.96
3	387.00	335.25	359.93	1.89	5.96
4	334.75	302.75	320.90	1.73	5.98
5	331.50	310.75	319.70	1.67	6.09
6	338.50	317.00	327.61	1.62	6.13
7	351.25	315.50	331.93	1.64	6.39
8	348.50	307.75	325.15	1.73	7.00
9	379.00	344.50	362.38	1.76	7.09
10	419.25	379.50	398.90	1.74	7.13
11	426.50	397.50	415.59	1.85	7.28
12	484.00	414.75	435.47		7.21

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：1 ブッシェル (BU) は25.401キログラム、セントは1米ドルの100分の1。

(シカゴトウモロコシ相場の直近のデータは、当機構ホームページの「海外情報」に掲載しています。)

(<https://www.alic.go.jp/international/index.html>)

注2：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したものの。

## 2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2020年12月末日TTS相場の値であり、1米ドル=105円(104.50円)、1タイバーツ=3.52円、1ユーロ=128円(128.45円)である。

## トウモロコシ・コーンスターチ

### 世界

#### 【需給動向：トウモロコシ】

#### 2020/21年度の世界のトウモロコシ期末在庫量、前月予測からわずかに下方修正し、前年度比6.3%減

2021年1月12日、米国農務省世界農業観測ボード（USDA/WAOB）および米国農務省海外農業局（USDA/FAS）は、2020/21年度の世界のトウモロコシ需給予測値を更新した（表2）。

これによると、2020/21年度の世界のトウモロコシ生産量は11億3389万トン（前年度比1.6%増、前月比0.8%減）へわずかに下方修正された。国別に見ると、米国では単収などの減少により824万トン、アルゼンチンとブラジルではラニーニャ現象による乾燥気候の影響で単収が下方修正されたため、それぞれ150万トン、100万トン下方修正された。しかし、米国（3億6025万トン、前年度比4.1%増）およびブラジル（1億900万トン、同6.9%増）で前年度の生産量を上回ることから、依然として記録的な生産量となることが見込まれている。

輸出量は、世界全体で1億8363万トン（前年度比8.0%増、前月比1.3%減）へわずかに下方修正された。国別に見ると、米国で生産量の下方修正などにより254万トン下方修正された。輸入量は、世界全体で1億7628万トン（同6.7%増、同1.8%減）へわずかに下方修正された。国・地域別に見ると、アフリカ豚熱からの回復が進み、飼料向け需要が増加し、トウモロコシの国内価格が上昇している中国で100万トン上方修正されたが、EUやメキシコなどで下方修正された。

消費量は、世界全体で11億5306万トン（同1.7%増、同0.4%減）へわずかに下方修正され、生産量を1917万トン上回ることとなった。国別に見ると、中国で輸入量の増加に伴い150万トン上方修正されたが、米国で381万トン下方修正された。

期末在庫は、世界全体で513万トン下方修正された結果、2億8383万トン（同6.3%減、同1.8%減）と見込まれている。国別に見ると、中国で17万トン上方修正されたが、減産する米国で381万トン、ブラジルで100万トン下方修正された。

表2 主要国のトウモロコシの需給見通し（2021年1月12日米国農務省公表）

（単位：百万トン）

国名	2018/19年度	2019/20年度 (推計値)	2020/21年度		
			(12月予測)	(1月予測)	前年度比 (増減率)
米国					
期首在庫	54.37	56.41	50.68	48.76	▲ 13.6%
生産量	364.26	345.96	368.49	360.25	4.1%
輸入量	0.71	1.06	0.64	0.64	▲ 39.6%
消費量	310.45	309.51	309.26	305.45	▲ 1.3%
輸出量	52.48	45.17	67.31	64.77	43.4%
期末在庫	56.41	48.76	43.23	39.42	▲ 19.2%
アルゼンチン					
期首在庫	2.41	2.37	2.87	4.37	84.4%
生産量	51.00	51.00	49.00	47.50	▲ 6.9%
輸入量	0.00	0.01	0.01	0.01	0.0%
消費量	13.80	13.50	15.00	15.00	11.1%
輸出量	37.24	35.50	34.00	34.00	▲ 4.2%
期末在庫	2.37	4.37	2.88	2.88	▲ 34.1%
ブラジル					
期首在庫	9.32	5.29	4.99	4.99	▲ 5.7%
生産量	101.00	102.00	110.00	109.00	6.9%
輸入量	1.66	1.20	1.50	1.50	25.0%
消費量	67.00	68.50	70.00	70.00	2.2%
輸出量	39.68	35.00	39.00	39.00	11.4%
期末在庫	5.29	4.99	7.49	6.49	30.1%
ウクライナ					
期首在庫	1.57	0.89	1.48	1.48	66.3%
生産量	35.81	35.89	29.50	29.50	▲ 17.8%
輸入量	0.04	0.03	0.02	0.02	▲ 33.3%
消費量	6.20	6.40	6.10	6.10	▲ 4.7%
輸出量	30.32	28.93	24.00	24.00	▲ 17.0%
期末在庫	0.89	1.48	0.89	0.89	▲ 39.9%
中国					
期首在庫	222.53	210.16	200.53	200.53	▲ 4.6%
生産量	257.17	260.78	260.00	260.67	▲ 0.0%
輸入量	4.48	7.60	16.50	17.50	2.3倍
消費量	274.00	278.00	285.50	287.00	3.2%
輸出量	0.02	0.01	0.02	0.02	100.0%
期末在庫	210.16	200.53	191.51	191.68	▲ 4.4%
世界計					
期首在庫	340.76	320.04	303.42	303.01	▲ 5.3%
生産量	1,123.77	1,116.41	1,143.56	1,133.89	1.6%
輸入量	164.42	165.17	179.57	176.28	6.7%
消費量	1,144.49	1,133.45	1,158.01	1,153.06	1.7%
輸出量	181.73	169.99	185.97	183.63	8.0%
期末在庫	320.04	303.01	288.96	283.83	▲ 6.3%

資料：USDA/WAOB [World Agricultural Supply and Demand Estimates]

注：各国の穀物年度は世界、米国：9月～翌8月/ウクライナ、中国：10月～翌9月/アルゼンチン、ブラジル：3月～翌2月。

## 米 国

### 【需給、価格動向：トウモロコシ】

#### 2020/21年度の米国トウモロコシ期末在庫量、前月予測からかなりの程度下方修正し、前年度比19.1%減

2021年1月12日、USDA/WAOBは、2020/21年度（9月～翌8月）の米国の主要農作物需給予測値を更新した。このうち、米国のトウモロコシ需給見通しは、次の通りである（表3）。

国内生産量は、単収などがわずかに下方修正されたことから、141億8200万ブッシェル（3億6024万トン<sup>（注）</sup>、前年度比4.1%増、前月比2.2%減）へわずかに下方修正された。

国内消費量は、飼料など向けが5000万ブッシェル、エタノール向けが1億ブッシェル下方修正されたため、全体では120億2500万ブッシェル（3億545万トン、同1.3%減、同1.2%減）へわずかに下方修正された。

輸出量は、国内生産量の下方修正や、生産者平均

販売価格の上方修正により、25億5000万ブッシェル（6477万トン、同43.4%増、同3.8%減）へやや下方修正された。しかし、依然として記録的な輸出量となる見通しである。

期末在庫は、2019/20年度の期末在庫（推計値）が下方修正されたことに加え、2020/21年度の総供給量の減少幅が総消費量の減少幅を超えたことから、15億5200万ブッシェル（3942万トン、同19.1%減、同8.8%減）へかなりの程度下方修正された。その結果、期末在庫率（総消費量に対する期末在庫量）は10.6%（同3.1ポイント減、同0.9ポイント減）へ下方修正され、干ばつの影響により生産量が大幅に減少したことで期末在庫率が1桁まで低下した、2013/14年度以来の低水準となる見通しである。

また、生産者平均販売価格は、期末在庫のさらなる下方修正が主な要因となって、前月より0.2米ドル高い1ブッシェル当たり4.20米ドル（441円。1キログラム当たり17.4円）と予測された。

（注）1ブッシェルを約25.401キログラムとして農畜産業振興機構が換算。

表3 米国のトウモロコシの需給見通し（2021年1月12日米国農務省公表）

区 分	一単位一	2018/19 年度	2019/20 年度 (推計値)	2020/21年度		
				(12月予測)	(1月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	88.9	89.7	91.0	90.8	1.2%
収穫面積	(百万エーカー)	81.3	81.3	82.5	82.5	1.5%
単収	(ブッシェル/エーカー)	176.4	167.5	175.8	172.0	2.7%
国内生産量	(百万ブッシェル)	14,340	13,620	14,507	14,182	4.1%
輸入量	(百万ブッシェル)	28	42	25	25	▲40.5%
期首在庫	(百万ブッシェル)	2,140	2,221	1,995	1,919	▲13.6%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,509	15,883	16,527	16,127	1.5%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,222	12,185	12,175	12,025	▲1.3%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,429	5,903	5,700	5,650	▲4.3%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,793	6,282	6,475	6,375	1.5%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,378	4,852	5,050	4,950	2.0%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,066	1,778	2,650	2,550	43.4%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,288	13,963	14,825	14,575	4.4%
期末在庫	(百万ブッシェル)	2,221	1,919	1,702	1,552	▲19.1%
期末在庫率	(%)	15.5	13.7	11.5	10.6	3.1ポイント減
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.61	3.56	4.00	4.20	18.0%

資料：USDA/WAOB [World Agricultural Supply and Demand Estimates]

注1：年度は、9月～翌8月。

注2：1エーカーは0.4047ヘクタール。

## 【貿易動向：トウモロコシ】

### 10月の輸出量、前年同月から大幅に増加するも、前月からやや減少

2020年10月のトウモロコシ輸出量は、369万6513トン（前年同月比59.5%増、前月比3.1%減）と前年同月から大幅に増加したものの、前月よりやや減少した。同月の主要国別輸出量は、表4の通りである。

また、同月の輸出価格（FAS<sup>(注)</sup>）は、1トン当たり182.4米ドル（1万9152円、同1.8%安、同4.7%高）と前年同月からわずかに下落したものの、前月よりはやや上昇した。

（注）Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた段階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持ち料（倉庫間の移動費）、積み込み料などは含まれない。

表4 米国のトウモロコシ輸出量（10月）

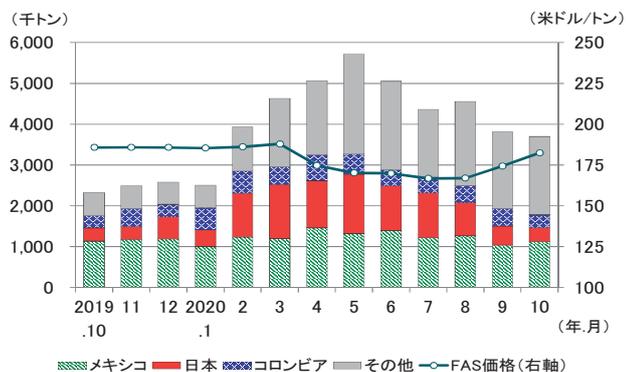
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	3,696,513	59.5%	▲3.1%
うち メキシコ	1,122,441	▲1.2%	8.0%
中国	1,101,736	1585.2倍	12.0%
日本	342,116	5.4%	▲26.4%
コロンビア	313,243	8.0%	▲26.4%
カナダ	135,026	21.1%	▲31.2%
韓国	94,578	25.0倍	▲65.4%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

### （参考）米国のトウモロコシの国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

## 【貿易動向：コーンスターチ】

### 10月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

2020年10月のコーンスターチ輸出量は、1万8868トン（前年同月比78.7%増、前月比17.1%増）と前年同月および前月から大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表5の通りである。

同月の輸出価格（FAS）は、1トン当たり525.0米ドル（5万5125円、同21.1%安、同0.6%安）と前年同月からは大幅に、前月からはわずかに下落した。

表5 米国のコーンスターチ輸出量（10月）

輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	18,868	78.7%	17.1%
うち メキシコ	13,254	2.5倍	20.0%
カナダ	4,212	17.2%	27.1%
豪州	233	9.4%	12.0%
英国	154	▲42.3%	▲38.6%
中国	148	2.5倍	▲55.3%
アイルランド	143	—	—

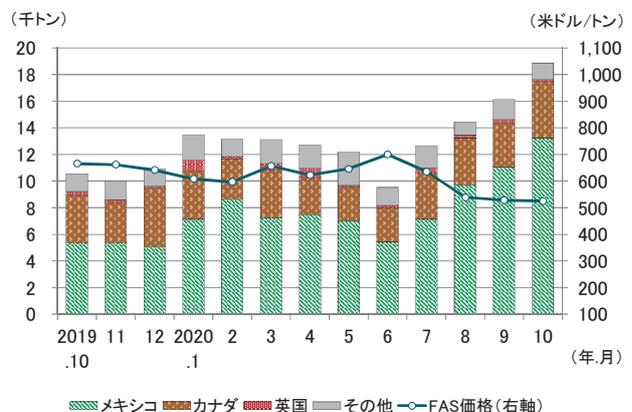
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.12

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

注3：「—」は、輸出実績なし。

### （参考）米国のコーンスターチの国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

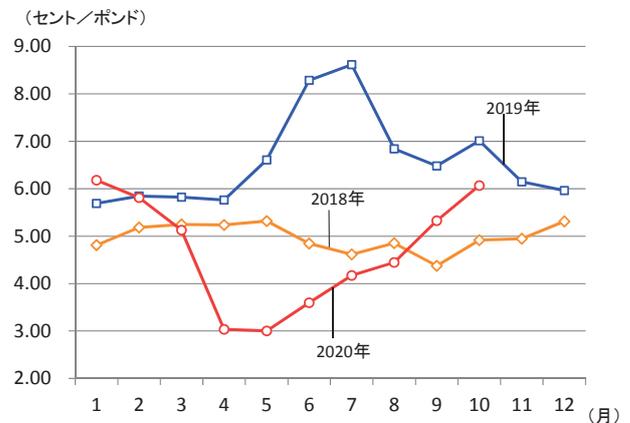
注1：HSコード1108.12

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

なお、米国農務省経済調査局（USDA/ERS）によると、同国の代表的市場の一つである中西部市場における2020年10月の製粉業者の純費用は、1ポンド<sup>(注)</sup>当たり6.07セント（6.4円、前年同月比13.5%安、前月比13.9%高）と前年同月からかなり大きく下落したものの、前月よりはかなり大きく上昇し、5カ月連続の上昇となった。

(注) 1ポンドは約0.45キログラム。

### (参考) 米国中西部市場における製粉業者の純費用の推移



資料：USDA/ERS

注：価格は米国中西部市場における製粉業者の純費用（Net Cost）。

なお、純費用については、トウモロコシ1ブッシェル当たり平均31.5ポンド（1キログラム当たり約0.56キログラム）のでん粉が含まれているものとして、計算されている。

## タピオカでん粉

### タイ

#### 【生産動向】

#### 2020/21年度のキャッサバ生産量は前年度からかなりの程度増加する見込み

タイ農業協同組合省農業経済局（OAE）の2020年12月現在の予測によると、2020/21年度（10月～翌9月）のキャッサバの収穫面積は886万ライ

（142万ヘクタール<sup>(注)</sup>、前年度比1.8%増、前月同）と増加し、単収も1ライ当たり3.27トン（同4.1%増、前月同）と増加することから、生産量は2898万トン（同6.0%増、前月同）と前年度からかなりの程度増加すると予測されている（表6）。

(注) 1ライを約0.16ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

表6 タイのキャッサバの生産見通し

区 分	-単位-	2018/19年度	2019/20年度 (推計値)	2020/21年度		
				(11月予測)	(12月予測)	前年度比 (増減率)
収穫面積	(万ライ)	867	870	886	886	1.8%
生産量	(万トン)	3,108	2,735	2,898	2,898	6.0%
単収	(トン/ライ)	3.59	3.14	3.27	3.27	4.1%

資料：OAE『農業経済2020年12月』

注：年度は、10月～翌9月。

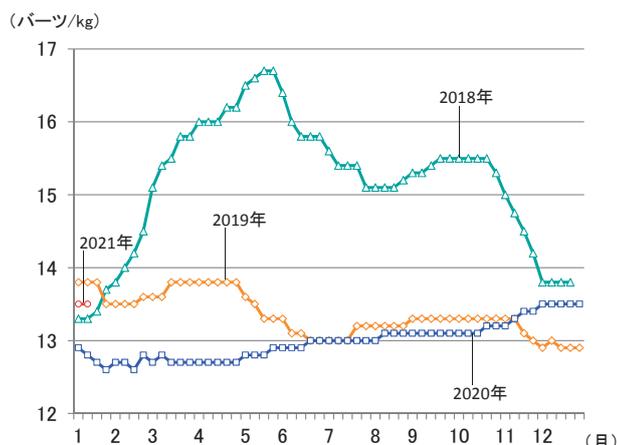
#### 【価格動向】

#### 国内価格、前年同期からやや上昇

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2021年1月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり13.5バーツ（48円、前年

同期比5.5%高、前週同）と前年同期からやや上昇した（図3）。2018年末以降、価格は比較的安定して推移しているが、キャッサバチップ価格の上昇に伴い、2020年10月以降は上昇傾向にある。

図3 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」  
注：当該週の原則火曜日の価格。

### 【貿易動向】

#### 11月の輸出量、前年同月および前月から大幅に増加

2020年11月のタピオカでん粉輸出量は、26万6716トン（前年同月比39.1%増、前月比16.3%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表7の通りである。

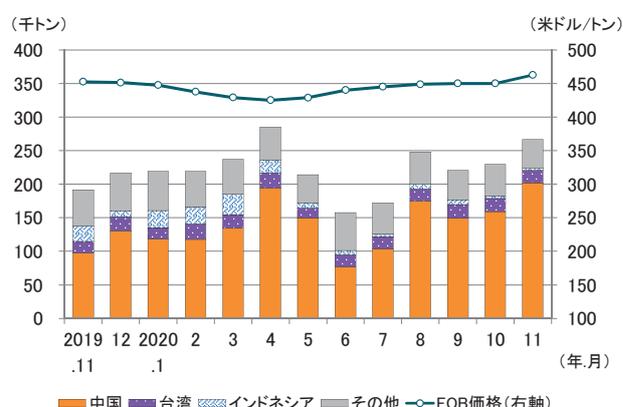
同月の輸出価格（FOB・バンコク）は、1トン当たり462.5米ドル（4万8563円、同2.2%高、同2.8%高）と、前年同月および前月からわずかに上昇した。

表7 タイのタピオカでん粉輸出量（11月）

輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	266,716	39.1%	16.3%
うち 中国	202,001	2.1倍	27.1%
台湾	18,400	5.3%	▲5.9%
マレーシア	7,219	12.9%	8.8%
日本	6,478	▲45.5%	▲31.0%
米国	6,016	▲26.4%	▲4.4%
シンガポール	5,381	11.0%	24.2%

資料：「Global Trade Atlas」  
注1：HSコード1108.14  
注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

(参考) タイのタピオカでん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」  
注1：HSコード1108.14  
注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。  
注3：価格はバンコクのFOB価格。

## ベトナム

### 【生産動向】

#### 1市19省でキャッサバモザイク病が発生

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると、同国で2017年以降、継続的に発生しているキャッサバモザイク病<sup>(注)</sup>は収束せず、11月中旬には、中央直轄5都市および58省のうち、1市19省の合計5万2370ヘクタール（前年度比71.1%増）で感染が確認された。そのうち約30%（1万5239ヘクタール）でキャッサバの枯死が確認されており、今後も引き続きキャッサバモザイク病の拡大状況や生産への影響について注視する必要がある。なお、主産地であるタイニン省では、キャッサバモザイク病が拡大している状況を受けて、主要な作付け品種として、同疾病に対して耐性があるとされるキャッサバの品種HN5への移行が進んでいるとしている。

(注) ウイルスの感染によって葉に黄化斑ができる病気で、光合成が十分に行われず、最終的には作物自体が枯れてしまうことから、収穫量が大幅に減少する。ベトナムのほかに、近隣国のタイ、カンボジアでも流行している。

## 【貿易動向】

### 11月の輸出量は前年同月からかなりの程度減少するも、前月より大幅に増加

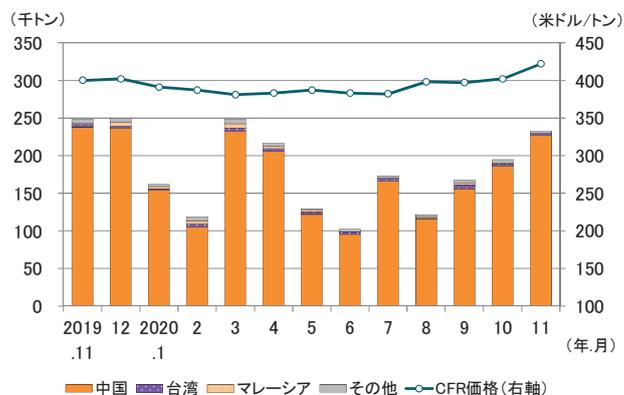
AgroMonitorによると、2020年11月のタピオカでん粉輸出量は、23万2181トン（前年同月比6.6%減、前月比19.3%増）と、前年同月からかなりの程度減少したものの、前月より大幅に増加した。同国の主要国別輸出量は、表8の通りである。

表8 ベトナムのタピオカでん粉輸出量（11月）

輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	232,181	▲6.6%	19.3%
うち 中国	226,958	▲4.6%	22.1%
台湾	2,302	▲41.5%	▲24.2%
フィリピン	1,614	▲20.9%	32.7%
シンガポール	299	NA	0.7%
インド	133	4.8倍	▲30.0%
南アフリカ	126	▲74.3%	▲85.1%

資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成  
 注1：HSコード1108.14  
 注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。  
 注3：「NA」は、事実不明なもの。

### (参考) ベトナムのタピオカでん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成  
 注1：HSコード1108.14  
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。  
 注3：輸出価格は、中国向けCFR※価格。（※Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃を売主が負担し、危険負担は物品を引き渡した際に売主から買主に移転される取引条件であり、コンテナ輸送貨物に使われることが多い）

## ばれいしょでん粉

## E U

### 【貿易動向】

#### 10月の輸出量、前年同月からかなりの程度減少するも、前月よりかなりの程度増加

2020年10月のばれいしょでん粉輸出量<sup>(注)</sup>は、2万5146トン（前年同月比10.5%減、前月比10.2%増）と前年同月からかなりの程度減少した

ものの、前月よりかなりの程度増加した。同月の主要国別輸出量は、表9の通りである。

また、同月の輸出価格（FOB）は、1トン当たり638ユーロ（8万1664円、同15.9%安、同4.7%安）と前年同月からはかなり大きく、前月からはやや下落した。

(注) EU27カ国の輸出量。輸出先の不明なものを除く。

表9 EUのばれいしょでん粉輸出品 (10月)

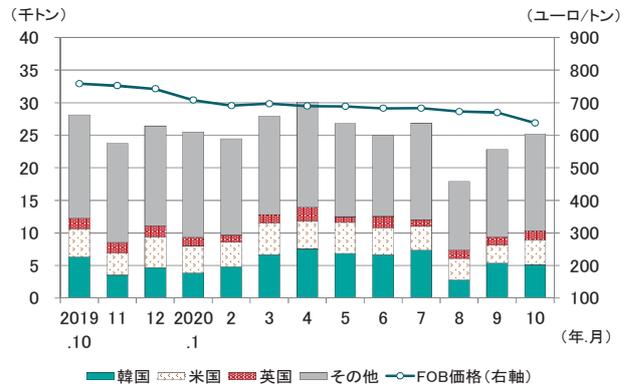
輸出先	輸出品 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	25,146	▲10.5%	10.2%
うち 韓国	5,105	▲19.5%	▲4.3%
米国	3,876	▲10.1%	37.7%
台湾	1,861	23.2%	▲7.0%
英国	1,336	▲17.4%	6.3%
マレーシア	1,250	5.8倍	1.8%
メキシコ	1,051	3.1倍	2.2倍

資料: 「Global Trade Atlas」

注1: HSコード1108.13

注2: 国別の数値は、当該月の輸出品上位6カ国を表示。

(参考) EUのばれいしょでん粉の国別輸出品および輸出品価格の推移



資料: 「Global Trade Atlas」

注1: HSコード1108.13

注2: 国別の数値は、直近13カ月の輸出品 (累計) 上位3カ国を表示。

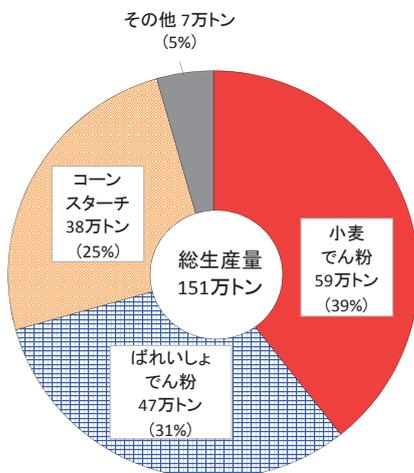
注3: 輸出品の不明なものを除く。

## コラム ドイツにおけるトウモロコシおよびコーンスターチの生産動向

ドイツのでん粉産業組合 (VGMS) によると、2019年における同国のでん粉生産量は151万トンであり、品目別に見ると、小麦でん粉、ばれいしょでん粉およびコーンスターチがそれぞれ約3~4割ずつを占めた (コラムー図)。本コラムでは、同国のでん粉事情のうちコーンスターチ (写真) とその原料となるトウモロコシの生産動向を紹介する。

ドイツでは、畜産が盛んな地域を中心に飼料用トウモロコシや食用トウモロコシの生産が行われているものの、気象条件が適していないことや経済性などの観点から、コーンスターチの原料用に仕向けられるトウモロコシの生産は少ない。そのため、同国は主にフランスとハンガリーからコーンスターチの原料用にトウモロコシを輸入しており、将来的にはコーンスターチに適したトウモロコシを国内で賄えるよう、

コラムー図 ドイツの種類別でん粉生産量 (2019年)



出典: でん粉産業組合 (VGMS)



写真 ドイツのスーパーマーケットで販売されているコーンスターチ。

品種開発などを行っているということである。

同国内にはでん粉製造企業が9社あり、このうちコーンスターチを生産しているのはCargill社とIngredion社の2社である。2020年は、新型コロナウイルス感染症の影響によりでん粉の需要量が落ち込むと懸念されていたが、Cargill社の関係者はでん粉の総需要量は前年から横ばいであったと見込んでいる。天然でん粉の需要量は、飲食店などの営業停止を受けて減少したものの、加工食品の増粘剤などに使われることの多い化工でん粉の需要量は、2020年春に実施された第一次都市封鎖（ロックダウン）時に、一定期間の貯蔵が可能な食品などを備蓄する動きが見られたため増加し、全体では横ばいになったと考えられる。

## 化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という）の主要輸出国による主要仕向け先国別輸出力および輸出価格は以下の通りである。

### タイ

#### 【貿易動向】

11月の輸出力、前年同月からかなり大きく、前月からはかなりの程度減少

2020年11月の化工でん粉の輸出力は、8万692トン（前年同月比11.1%減、前月比7.5%減）と前年同月からはかなり大きく、前月からはかなりの程度減少した。同月の主要輸先国別の輸出力は、表10の通りである。

表10 タイの化工でん粉輸出力（11月）

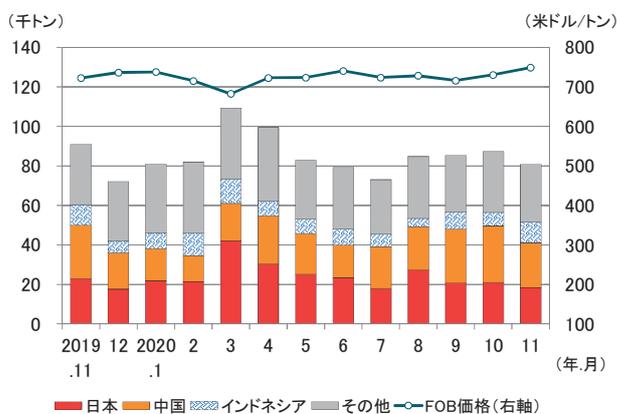
輸先	輸出力 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	80,692	▲11.1%	▲7.5%
うち 中国	22,594	▲16.7%	▲21.1%
日本	18,415	▲19.3%	▲12.0%
インドネシア	10,709	2.7%	56.3%
韓国	6,458	▲19.6%	36.7%
米国	4,265	17.9%	35.1%
ベトナム	3,492	12.5%	13.9%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、当該月の輸出力上位6カ国を表示。

#### （参考） タイの化工でん粉の国別輸出力および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出力（累計）上位3カ国を表示。

## 米 国

### 【貿易動向】

10月の輸出量、前年同月からわずかに増加するも、前月よりわずかに減少

2020年10月の化工でん粉の輸出量は、2万4252トン（前年同月比1.5%増、前月比1.8%減）と前年同月からわずかに増加したものの、前月よりわずかに減少した。同月の主要国別輸出量は、表11の通りである。

表11 米国の化工でん粉輸出量（10月）

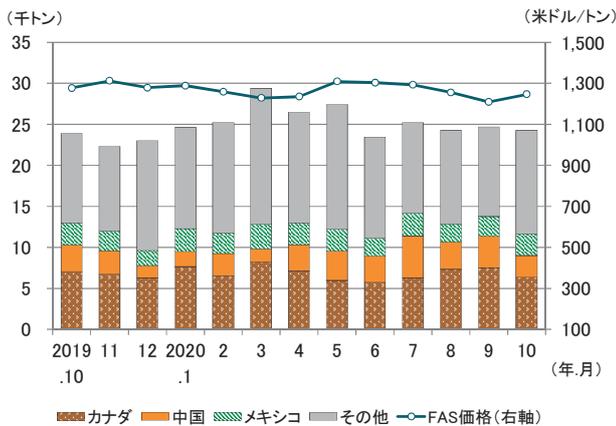
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	24,252	1.5%	▲1.8%
うち カナダ	6,319	▲10.2%	▲15.9%
中国	2,699	▲17.1%	▲29.3%
メキシコ	2,627	▲1.7%	8.1%
南アフリカ	1,803	2.4倍	2.4倍
ロシア	907	12.6倍	2.1倍
インドネシア	893	69.4%	▲9.3%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

### (参考) 米国の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

## 中 国

### 【貿易動向】

11月の輸出量、前年同月からはかなり大きく、前月からは大幅に減少

2020年11月の化工でん粉の輸出量は、5547トン（前年同月比13.1%減、前月比21.1%減）と前年同月からはかなり大きく、前月からは大幅に減少した。同月の主要輸出先国別の輸出量は、表12の通りである。

表12 中国の化工でん粉輸出量（11月）

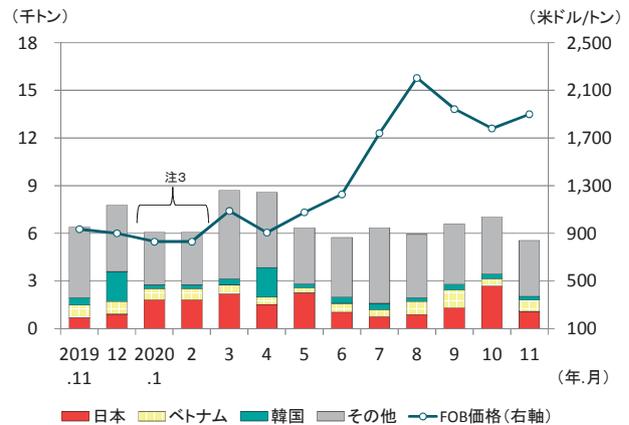
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	5,547	▲13.1%	▲21.1%
うち 日本	1,087	53.1%	▲59.4%
ベトナム	727	▲6.0%	56.7%
台湾	539	49.7%	43.7%
インドネシア	515	55.6%	0.6%
マレーシア	357	15.5%	▲23.6%
香港	312	2.5倍	17.3%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

### (参考) 中国の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：2020年1、2月の数値は、中国海関総署（日本の税関に相当する組織）が公表した1～2月の合計値を等分した。

## E U

### 【貿易動向】

#### 10月の輸出量、前年同月からはやや、前月からはわずかに減少

2020年10月の化工でん粉の輸出量<sup>(注)</sup>は、5万1955トン(前年同月比5.9%減、前月比2.6%減)と、前年同月からはやや、前月からはわずかに減少した。同月の主要輸出先国別の輸出量は、表13の通りである。

(注) EU27カ国の輸出量。輸出先の不明なものを除く。

表13 EUの化工でん粉輸出量 (10月)

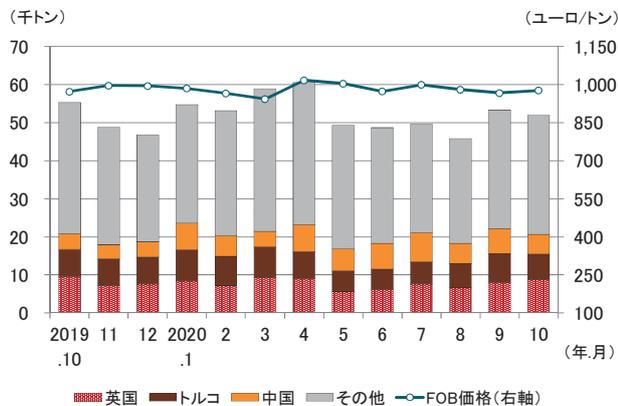
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	51,955	▲5.9%	▲2.6%
うち 英国	8,755	▲9.2%	9.4%
トルコ	6,731	▲4.9%	▲11.1%
ロシア	6,614	9.5%	15.9%
中国	5,158	25.0%	▲22.0%
日本	3,228	▲21.3%	8.3%
米国	2,235	8.5%	14.0%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

#### (参考) EUの化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

## 豪州

### 【貿易動向】

#### 10月の輸出量、前年同月および前月から大幅に増加

2020年10月の化工でん粉の輸出量は、3636トン(前年同月比71.1%増、前月比2.4倍)と前年同月および前月から大幅に増加した。同月の主要輸出先国別の輸出量は、表14の通りである。

表14 豪州の化工でん粉輸出量 (10月)

輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	3,636	71.1%	2.4倍
うち 米国	2,502	—	3.5倍
日本	593	▲50.2%	22.0%
ニュージーランド	324	▲6.4%	5.9倍
中国	180	▲23.1%	—
台湾	36	—	▲66.7%
アラブ首長国連邦	1	—	—

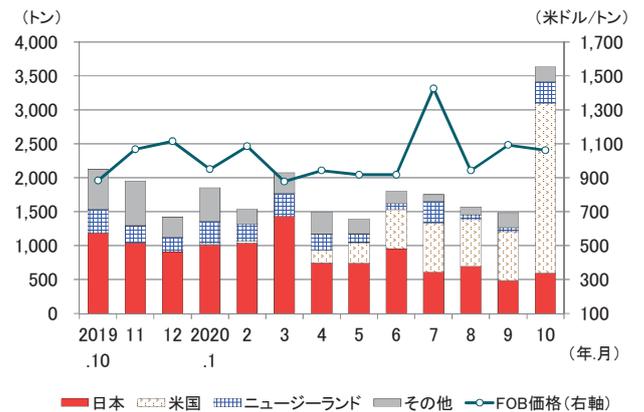
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

注3：「—」は、輸出実績なし。

#### (参考) 豪州の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。